

ジャンル	子ども・教育	日本語学習	医療・福祉	労働	災害対策	意識啓発 地域づくり	推進体制の 整備	その他
事業名	外国人の母親のための多言語資料作成事業							
団体名	浜松市							

\*\*\*\*\* 事業のポイント \*\*\*\*\*

外国人市民が妊娠の届出を行う時に、母子健康手帳とともに浜松市で安心して健康的な育児ができるよう、必要な育児情報を作成した。困った時や正しい情報を知りたい時に役立つ情報が盛り込まれている。  
日本語と外国語と併記してあるので、日本人の家族・親戚も利用できる。

助成年度 区分	平成 22 年度地域国際化施策支援特別対策事業	事業総額	2,535 千円
------------	-------------------------	------	----------

事業の内容、成果等

●事業実施の背景

浜松市には約 28,500 人の外国人が居住しており、その比率は 3.5%に上る。またブラジル人については全国の自治体の中でも最大の人数が居住している。このような中で、外国人市民に対して行政が様々な情報や支援を行う際、必ずしも通訳が同席できないため(妊娠・出産・育児に関する情報)多くの正しい情報が伝えられなかったり、相談終了後に必要な時に外国人市民が情報を振り返ることができなかった。このように必要な時に必要なサービスを受けられない可能性があることから外国人市民が主体性を持って日本で育児をし、健康管理できるような資料が必要であると日々外国人市民と接する行政職員(保健師)からの提案があったことがきっかけである。



●目的

日本における育児の情報や自治体で実施している母子保健サービスに関する資料を多言語化し提供することで、母子ともに心身が健康的な生活を送ることができるようにするため。

●内容

- ①母子健康手帳(浜松市版)に記載されている育児情報  
(妊婦や乳幼児における食事、子どもの発育発達、子どもの事故防止、歯科保健等に関する育児全般について)
  - ②浜松市の健診や訪問等市民が受けられるサービス情報  
(出産後に利用できる浜松市の母子保健サービスについて 訪問・乳幼児健診の説明)
- ①、②についてポルトガル語、英語、中国語、タガログ語版作成

### ●工夫点

配偶者や家族が日本人の場合、双方が読めるように、日本語と翻訳文を併記した。

### ●苦労した点

外国にはない日本の言葉や表現を訳す時。例えば「いないいないばあ」の訳語がないため、説明に苦労した。翻訳を記載するスペースが限られている場合、どのようにわかりやすく表現すればいいか、苦労した。

### ●成果

- ・訪問につながるための出生連絡票の提出が増加した。
- ・乳幼児健診や予防接種の目的や料金(無料であること)について詳細を知ること、必要な母子保健サービスを受けることができている。

※なお、成果物はPDF化し、浜松市の外国人向け多言語ホームページ「カナル・ハママツ」でも公開している。

#### 【ポルトガル語】

[http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamapo/10childcare/10\\_a.html#3](http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamapo/10childcare/10_a.html#3)

#### 【英語】

[http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamaEng/10childcare/10\\_a.html#3](http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamaEng/10childcare/10_a.html#3)

#### 【タガログ語・中国語】

[http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamaj/10childcare/10\\_a.html#3](http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamaj/10childcare/10_a.html#3)

### ●今後の課題

生活情報の多言語化に向けた様々な取り組みは進みつつあるが、外国人の定住化が進む中、外国人が活用する行政サービス分野も多様化しており、より幅広い分野の資料の多言語化が求められている。